

七日目を取り終えて全勝の横綱美空富士、大関春ノ翔を1敗で平幕の剛勇山、夢力が追いその後を2敗の横綱若乃嶋、平幕の磯昇、剣竜、角武蔵が続く展開で、終盤戦の八日目九日目が二週続けての7月14日、前週同様霧雨の降る蒸し暑い暑い天候のもと練馬国技館で取り行われた。

先頭を走る横綱美空富士、連勝記録にも注目目昇進するな勝新関脇上がらない出羽翼と対戦。立会いから鋭い出足で西土俵際まで押し込む横綱、左へ回り込む出羽翼に反撃の隙を差す、右のど輪を依に押し倒して全勝を守り連勝記録を19に伸ばした。

もう一方、大関春ノ翔は、小結に番付を落とすもなんと白星を先行させる佐賀ノ海との一番。立会いから激しい左右の攻防を見せた両者、先に仕掛けた佐賀ノ海の右をかかわり、左を差し攻める春ノ翔。土俵際で下手投げを打った春ノ翔に軍配が上るも同体で取り直しに、この一番でも同じ様な展開から土俵際でもつれ再度取り直し。三度目の立会いでも左を差し攻める大関だったが、再三粘る佐賀ノ海に引き落とされて1敗を喫した。

剛勇山と夢力は一敗同士での直接対決。どちらが1敗を守り先頭に追従して行くのかと懸賞も多数かかった注目の一戦。五角の立会いから一番、互角の立会い手争いから右を押し付け、左を向う夢力をかわして左を差して攻め立てる剛勇山。左を許すも回り込みながら



剛勇山○(寄り切り)●夢力



佐賀海○(引き落とし)●春ノ翔



美空富士○(押し倒し)●出羽翼

ら逆転の勝機を伺う夢力だったが、土俵一週凌いだところで剛勇山が寄り切って1敗を死守した。

2敗勢は若乃嶋が超刃を剣竜が角武蔵を破り2敗を守った。この結果全勝は美空富士ただ一人となり1敗で春ノ翔、剛勇山がその後を2敗の若乃嶋、剣竜、夢力が追う展開に変わり九日目を迎えた。

ただ一人全勝を守り連勝を続ける美空富士は新関脇の超刃との一番。立会いから鋭い出足で胸を合わせ超刃の体を起こす横綱、左へ回り込む超刃に右を押し付け攻めると最後はのど輪を差して青房下に押し倒して9連勝を決め連勝を20に伸ばした。この20連勝で富士登、英の記録を抜いて歴代6位となり残りの記録も抜く快挙となる。

1敗に後退した春ノ翔はこちらも新関脇の出羽翼と対戦し、立会いで廻しと取れず互いに引き合いとなり、取り直しに。取り直しの一番では立会いから鋭く前に出た春ノ翔が、差しにこだわらず出羽翼には抵抗させないまま正面土俵に寄り切って1敗を守った。

八日目に夢力との1敗決戦を制した剛勇山は二敗の剣竜と対戦。どちらにも負けたくない一番に力を入った攻撃を見せ、左を差して攻める剣竜に凌ぐ剛勇山。土俵際一瞬剛勇山の引き落とすが決まったかに見えたが同体の判定で取り直しに。取り直したとなった一番も同じ様な攻め立てる剛勇山が寄り切ると2敗目を喫した。

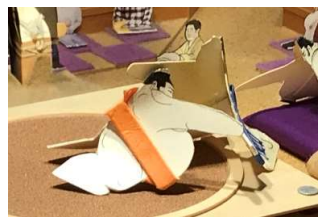


剣竜○(寄り切り)●剛勇山



春ノ翔○(寄り切り)●出羽翼

2敗で追走する若乃嶋は大関魁電と対戦。残り三日となりもう負けられない若乃嶋、錦風親方の檄に立ち上った両者。立会いから鋭い出足を見せた横綱だったが着地したところを魁電に胸を合わされ九日目に差されて3敗目。九日目に差されて3敗目。九日目に差されて3敗目。九日目に差されて3敗目。



魁電○(寄り切り)●若乃嶋

目立たないながらも2敗を守る磯昇は2敗に後退した夢力と対戦。こちらにも互いに負けられない一番、五角の立会いから差し手争いを見せる両者、昨日負けた悔しさから磯ノ海親方のお株を奪う勢いで声援を送る香具山。その大声援を受けて得意の左を差し攻め立てる夢力が渾身の力に寄り切って2敗を繋いだ。



夢力○(寄り切り)●磯昇

この結果九日目を取終えて優勝争いの先頭は全勝の横綱美空富士、その後を1敗で大関春ノ翔がさらに2敗で平幕の剛勇山、剣竜、夢力と千秋楽を迎えることとなった。戦の十日目と千秋楽を迎えることとなった。

残り二日となり優勝は2敗までの5名に絞られた。数字の上では2敗まで可能性は残されてはいるが、絶対調の美空富士、春ノ翔が残り二日で崩れる予想はし難く、十日目の結果次第では千秋楽を待たず優勝が決まる可能性もある。このままの美空富士が全勝を決めて連覇を達成しそうな勢いだ。

しかし何が起るのか想像がつかないのが紙相撲の本場所。美空富士の連覇に連勝記録が大いに期待されるが、果たして千秋楽に賜杯を手に美酒に酔いしれるのは誰か？横綱、大関に待ったがかかるのか？その注目が集まる楽しみな最終決戦の舞台は来月8月3日にご期待！ (香具山)

西磯野、無類の強さ

九日目を終えて、新十両の春日根部屋の西磯野が9戦全勝で圧倒的な強さで優勝争いの単独トップに立った。これを2敗の日向藤が追うが、西磯野が負ければ、十日目にも西磯野の優勝が決まるという展開となった。

「西磯野は強いねエ！十両じゃあ敵なしだね！」と感嘆しきりの朝日松理事長。どういう相撲を見せるかと注目された九十九部屋勢の葵盛、日向藤との対戦も左差しからの相撲でまったく問題にせずポテンシャルの高さを見せつけた。



西磯野○(寄り倒し)●櫻吹雪



日向藤●(寄り切り)○西磯野



西磯野○(寄り切り)●葵盛



若佑●(寄り切り)○西磯野

